

第5回 宇宙輸送小委員会 議事要旨

1. 日時：令和5年10月10日（火） 13：00－14：30
2. 場所：宇宙開発戦略推進事務局大会議室
3. 出席者
 - (1) 委員
松尾座長、青木委員、石田委員、片岡委員、新谷委員、中須賀委員、
山崎委員
 - (2) 事務局(宇宙開発戦略推進事務局)
風木局長、渡邊審議官、山口参事官、植木参事官補佐
 - (3) 関係省庁等

文部科学省研究開発局宇宙開発利用課	上田課長、竹上企画官
経済産業省製造産業局宇宙産業室	伊奈室長
国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構	
研究開発部門	沖田第四研究ユニット長
宇宙輸送技術部門	寺島ファンクションマネージャ
4. 議事要旨
 - (1) SBIR(宇宙輸送分野)の公募選定結果について
文部科学省から、資料1を用いて、文部科学省が取り組むSBIR フェーズ3
基金事業において、宇宙輸送分野で4社が公募選定されたことについて報
告があった。
 - (2) 宇宙技術戦略(宇宙輸送)に関する考え方(案)について
事務局から、資料2を用いて、今年6月に改訂された「宇宙基本計画」に
盛り込まれた「宇宙技術戦略」の宇宙輸送分野における考え方について説
明があった。委員からは、以下のような意見があった。
 - 産業競争力の強化に向けては、民生部品の適用が重要であり、そのた
めには、民生品が宇宙の過酷な環境に耐えられるかの試験や評価解析
を宇宙産業全体として効果的に行える体制づくりが重要である。

- ロケットの高頻度打上げに向けては、量産技術の強化が重要であり、設計、調達、製造、運用といった一連のサイクルをスピード感をもって回せるよう、取り組んでいくべきである。

以 上